

『教職員の関わり方のポイント』と『奈良県での取組』について紹介しています。

【教職員の関わり方の5つのポイント】

- ① 自校の子どもの姿をしっかりとみつけ、子どもの課題や身につけさせたい力を明確にする。
- ② ①の内容について、教職員の共通理解を進める。その際、若手もベテランもすべての教職員が、それぞれの意見を受け止め合い、みんなで考え合う教職員チームづくりが大切である。
- ③ 学校が、取組について、家庭や地域に積極的に発信し、学校の努力を知ってもらう。
- ④ 家庭訪問や、地域に出向くことをとおして、学校と地域の接点をつくる。地域の行事やクラブの試合等に顔をだして、学校以外での子どもの活動する姿を見に行くとともに、子ども・親・地域とつながる。
- ⑤ 何より、子どもに関わる教職員が、毎日いきいきと子どもたちと笑顔で元気に過ごす。



【地域の特色を題材にした取組】

地域の行事に、子どもたちが積極的に参加したり、地域の人材が積極的に学びの中に加わったりして、地域の方々と交流する場が設定されている取組です。

このことにより、「子どもたちが地域に出て、もの怖じなくなった。」「自分たちの故郷に誇りを持てるようになった。」「子どもたちの参加により、地域に活気がでてきた。」などの効果が出ています。

【子どもたちの課題解決を全面に出した取組】

奈良県の子どもの教育課題である規範意識の向上、体力の向上、学習意欲の向上に取り組んでいます。

あいさつ運動のためにのぼりやベスト、帽子などを活用することで、意欲的に取り組みました。また、実技を伴う授業に地域の方の特技を活かす取組も広がっています。

県内で具体的な取組があり、成果が報告されています。各校の地域性に合った取組の参考にしてください。

【保・幼・小・中・県立学校の子どもの成長を視野に入れた取組】

県立学校の生徒が、保・幼・小・中学校を訪問して、様々な場面で活躍する取組が県内各地で行われています。また、大学の先生や大学生を招いての取組を行っている学校もあります。異年齢間での交流をすすめることで、子どもたちの身近な良き将来像となっている取組が広がっています。

QRコードからは、当課のHPのトップページに入ることができます。「集いの広場」には、県内の取組を取材させていただいた内容を掲載しています。ぜひ、のぞいてください。
また、取材をさせていただける取組がございましたら、当課まで連絡いただくと幸いです。
TEL 0742-27-9837

リーフレット 『地域と共にある学校づくり』

ガイダンス・ペーパー

奈良県教育委員会事務局 人権・地域教育課
地域教育係 平成27年12月

1 はじめに

県では、全国学力・学習状況調査の結果等から見える奈良県の子どもの課題解決及び地域教育力の向上を図るため、「地域と共にある学校づくり」を推進しています。県内各地で、地域住民の参画により、様々な教育活動の支援が行われ、子どもたちに学習や体験・交流の機会が提供されています。そこでは、子どもの育ちを支援するだけでなく、地域とのつながり・絆が強化され、地域教育力の向上が図られています。

このような取組の更なる充実を目指して、このリーフレットを作成しました。

※ 「地域と共にある学校づくり」の学校には、幼稚園を含みます。

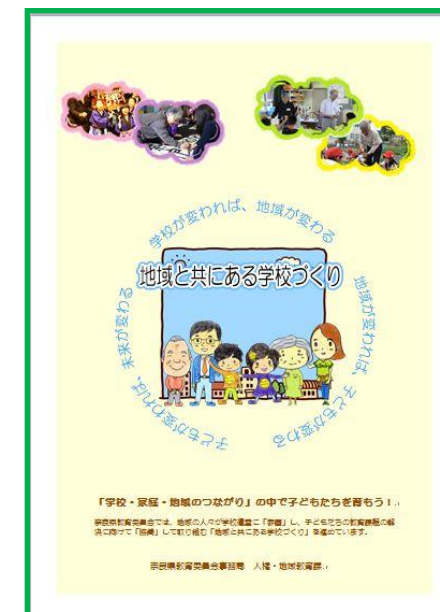
2 作成のコンセプト

- (1) 「地域と共にある学校づくり」について、職員研修等で、活用していただけるもの。
- (2) コーディネーターやボランティアの方が、参加してみたいと思うもの、こんな事をやってみたくて感じてもらえるもの。
- (3) 地域の方に、「地域と共にある学校づくり」を理解していただくときに、活用していただけるもの。

3 概要

- (1) 「地域と共にある学校づくり」を更に充実させるためのキーワード「参画」、「協働」、「熟議」の説明
- (2) 「教職員に対する事業理解の進捗度」と地域コーディネーターが感じる「事業効果」についてのアンケート分析を提示
- (3) 熟議のワークショップの例を提示
- (4) 教職員へのさらなる事業の浸透を図るため、わかりやすく「5つのポイント」として提案

4 表紙に込められた思い



「学校が変われば、地域が変わる」
「地域が変われば、子どもが変わる」
「子どもが変われば、未来が変わっていきます」

この事業は、学校・家庭・地域が協働しながら、子どもたちの育ちにつながる取組を見つけ、その方向に共に歩んでいくものです。そして、子どもたちと地域の繋がりが密になり、地域も元気になっていきます。

また、子どもの笑顔が学校や家庭・地域でたくさん見られると、地域・保護者の方も笑顔になり、教職員の笑顔にもつながります。

※ ぜひ、この言葉を研修の場で、使ってください。

「子どもたちの笑顔を絶やさない。
子どもの笑顔の向こうには、
我が子を送り出す保護者の笑顔が。
子どもたちと一緒に過ごす先生たちの喜びがあります。
そして、そんな子どもたちを優しく見守る
地域の方たちの笑顔があります。」